

舞鶴市役所

URL <https://www.city.maizuru.kyoto.jp>

Email jinji@city.maizuru.lg.jp

Tel 0773-66-1066



ビジョン

「未来に希望がもてる活力あるまち」を目指して

舞鶴市では、「未来に希望がもてる活力あるまち・舞鶴」の実現のため、市民が「住み続けたい」、若者が「戻ってきたい」と思えるよう、次の3つの視点でまちづくりを進めています。

- ①次世代への積極的な投資、
- ②安全で安心できる社会の実現、
- ③魅力的なまちづくりの構築

私たちについて

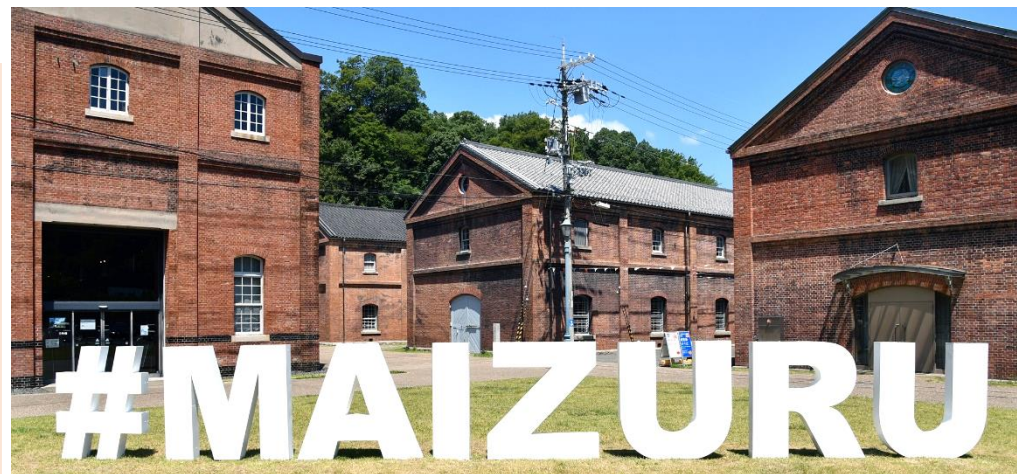
市民が「住み続けたい」「戻ってきたい」
と思えるまちづくりを進めています。

自然が豊かで、歴史情緒あふれる舞鶴市。これからも市民の皆様が「住み続けたい」、若者が「戻ってきたい」と思えるまちを目指して、職員一丸となって仕事に取り組んでいます。

【アピールポイント】

■幅広い業務を経験することができます。

市民の暮らし（水道、道路）、市民の幸せ（福祉、健康、文化）、舞鶴の資源（農林水産物、観光、産業）など、様々な業務に携わることができます。



事業内容

希望がもてるまちづくり

中学生の給食費を無償化にし、子育て世代の経済的負担を軽減しました。また、**新婚世帯や子育て世帯への包括的な支援**を行い、積極的に未来への投資を行っています。



安全で安心なまちづくり

防災アプリを導入し、市民がいつでもどこでも防災情報を入手することができますようにしました。

子どもの医療費助成の対象を18歳まで拡大し、安心して医療にかかることのできる環境を整えました。



魅力的なまちづくり

舞鶴赤れんがパーク周辺を整備し、訪れた人が歴史や自然を感じることでできる魅力的なスポットに発展させました。また、舞鶴市で働きたい人、起業したい人を支援し、**まちのにぎわいづくり**にも努めています。



舞鶴市長より



“情熱ある人を待っています”

まちを良くするという1つの目標に向かって全員が一丸となって突き進む。これは市役所でしか味わえない経験です。学歴でもない、才能でもない。

皆さんのやる気と挑戦を大激励します。

何事も恐れず果敢にチャレンジし、自らの持てる力を100%発揮しませんか。

情熱ある皆さんと一緒に活動できることを楽しみにしています。

人事担当者より



ご応募
お待ちしております！！

“日本一働きやすい市役所に”

私たちは、市役所で働く全ての職員が力を発揮できるよう、職場環境の改善に努めています。例えば、デジタル技術を活用して業務を効率化したり、時間や場所にとらわれない自由な働き方を導入したり、時間外勤務の削減を推進したりしています。舞鶴市役所は仕事もプライベートも充実した「**日本一働きやすい市役所**」を目指します！

会社情報

会社商号	—	創業	昭和32年舞鶴市へ加佐町が編入し、現在の市域になる。
代表者	市長 鴨田秋津	資本金	—
所在地	京都府舞鶴市字北吸1044番地	従業員数	約750人（事務職、技術職、消防職、医療職）
業種	地方公務		

募集職種

求人職種	事務職、技術職（土木、建築、機械、電気）、保育士・幼稚園教諭、保健師など
仕事内容	【事務職】 住民・福祉・産業・観光分野などの行政事務に従事 【技術職】 公共インフラ、公共施設の管理、修繕、設計などの業務に従事 【保育士・幼稚園教諭】 市立保育所等での保育業務に従事 【保健師】 集団健診や相談事業のほか、介護予防、障害に関する業務に従事
雇用形態	正職員
募集人員	事務職15名程度、技術職10名程度、保育士・幼稚園教諭3名程度、保健師3名程度（令和6年度実績）
必要なスキルや経験	「未来に希望がもてる活力あるまち」の実現に向け、積極的に行動できる人
月給目安	196,200円（大卒）、179,100円（短大卒）、166,600円（高卒）※職歴等を給料に反映します。
年収目安	240万円～290万円
就業場所	舞鶴市字北吸1044番地
就業時間	8:30～17:15 実働7時間45分 時間外労働有（月平均13.04時間） 休憩時間1時間/日
休日・休暇	【休日】土、日、祝日、年末年始【休暇】年次有給休暇20日、夏季休暇、病気休暇など
その他	◇採用後は、「ブラザー・シスター制度」により、先輩職員がしっかりとフォローします。 ◇多彩な研修プログラムにより、職員の人材育成・能力開発に取り組んでいます。 特に、総務省等の国の機関や京都府への派遣研修に力を入れています。

インターンシップ

2days職場体験 2日間で庁舎見学、職場実習（2か所）、市役所職員との交流ができます。詳細はホームページでお知らせします。
令和6年度の夏季期間は①8月21日・22日、②8月27日・28日、③9月2日・3日に実施。冬季期間（R7年2月頃）も実施予定。